

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	総務部総務課(総務・防災担当)	事業年度	R2
事務事業名	感染症対策事業	事業番号	12835

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市民、職員、公共施設(学校、病院含む)			
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	・市役所や学校等の公共施設における感染不安の軽減を図る予防対策の充実 →市役所等の窓口へパーテーション設置、手指消毒用エタノールの設置 市立根室病院への空気清浄機等の整備 ・感染症予防策や拡大防止策の啓発等による市民意識の向上 →広報ねむる特別号や啓発チラシの作成・配布 ・感染防止を図る感染予防資機材の整備 →職員用の防護服、マスク、手袋、フェイスガード等の整備 →非接触型赤外線体温計、呼吸用保護具、人工呼吸器の整備			
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	市内における感染症拡大防止対策の充実を図り、感染者及び濃厚接触者等の発生を抑制する			
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他			
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・感染症予防用消耗品(マスク、非接触型体温計など) ・感染症防止用備品(空気清浄機、人工呼吸器など) ・財源:地方創生臨時交付金 感染症対策指定寄附金、一般財源	
	30,650千円	31,800千円		
	内 国道支出金	17,700千円		8,838千円
	内 其他特定財源	12,300千円		22,312千円
内 一般財源	650千円	650千円		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	市立根室病院へ感染対策資機材(人工呼吸等)の整備数	5台	5台
	広報ねむる特別号の発行回数	1回	1回
	公共施設(学校含む)への感染予防用品の整備数	42施設	42施設
イ. 検証手段・方法	□アンケート調査 ■実地調査 □検証予定 □その他() 感染対策資機材や感染予防用品等は、関係施設へ整備が完了しており、広報ねむる特別号は町内会やコンビニ等を通じて配布した。 ・配布部数:10,300部		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 職員用の感染症対応マニュアルの作成による検温の実施や感染予防用品等の設置によって職員からの感染者は発生していない。また、折込チラシ等によって感染予防等の周知を行ったことで、マスクの着用や手指消毒の実施など市民・職員の新しい生活様式に向けた意識付けを行うことができた。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	□ある ■一部ある □ない 市内で感染者が多数発生した場合には、更なる対策を講じる必要があり、より一層市全体での対応が求められる。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 □見直しのうえで継続 ■完了(令和3年3月) 感染状況が収束していないことから引き続き感染症対策を行っていく必要があり、現在の取組みを見直しながら更なる対策を進めていく。
--------	---

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	財政課(財政担当)	事業年度	R2
事務事業名	予備費	事業番号	210

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	-		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新型コロナウイルス関連緊急経済対策に係る予備費		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症対策に係る必要な措置について、迅速かつ柔軟に対応する。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	-	14,849千円	・感染症対策用消耗品購入等 876,332円 ・イベント開催支援事業 805,000円 ・PCR検査事業 13,167,000円
内 訳	国道支出金		
	その他特定財源		
	一般財源	-	14,849千円

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	-	-	-
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他()		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月) 新型コロナウイルス感染症対策に係る必要な措置について、迅速かつ柔軟に対応する。
--------	---

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)	事業年度	R2
事務事業名	感染症拡大防止対策事業(保健課)	事業番号	12871

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内に所在する医療施設等(歯科医院を含む) 根室市民			
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	最前線で働く医療機関等に対し医療資機材を定期的に供給支援するほか、市民に対しチラシによる感染予防・拡大防止に向けた啓発周知を行う。 ・医療資機材の配布 サージカルマスク、グローブ、消毒液等、年度内に3回(3ヵ月分を配布)の実施 ・市民向け感染予防・拡大防止の啓発 市民向けに感染予防拡大防止対策を呼びかける「新しい生活様式」の広告周知等			
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	市民の命と健康を守る医療等の現場において定期的に医療資機材を供給することにより、医療現場における感染予防の徹底及び、市民に対しては「新しい生活様式」を日常生活に取り入れた感染防止対策の実践につなげる。			
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他			
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明	
	14,977千円	14,456千円	医療資機材 14,283,000円 感染予防拡大防止広告 45,423円 印刷製本費 126,885円	
内 訳	国道支出金	14,877千円	14,356千円	財源: 地方創生臨時交付金、指定寄付金
	その他特定財源	100千円	100千円	
	一般財源			

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	医療資機材を配布する医療施設等事業者数	17機関(100%)	17機関(100%)
	医療資機材の配布回数	3回	3回(3月現在)
イ. 検証手段・方法	□アンケート調査 ■実地調査 □検証予定 □その他() 医療資機材配布後に感染拡大防止対策の取組状況について現地確認		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 実地調査により、各機関等が徹底した感染拡大防止策を講じていることを確認でき、感染拡大の防止及び地域における医療等の提供体制の確保・維持に努め、市民生活の安心のための感染拡大防止に繋がっている。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	□ある □一部ある ■ない 全対象機関(17機関)に医療資機材の配布を行い医療体制の確保に繋がるものであり、また、市民においても手洗いの徹底や咳エチケット等の徹底が図られている。 ・第1回目配布日: 令和2年11月25日 ・第2回目配布日: 令和3年2月8日 ・第3回目配布日: 令和3年3月31日		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 □見直しのうえで継続 ■完了(令和3年3月) 事業終了後も引き続き、市民に対する啓発や各医療機関と連携を図りながら新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の推進を図って参りたい。
--------	---

作成年月日

令和3年5月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	社会福祉課(福祉担当)	事業年度	R2
事務事業名	感染症緊急包括支援事業(児童デイ)	事業番号	12891

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	社会福祉法人北海道社会福祉事業団(根室市児童デイサービスセンター指定管理者)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	国の「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(障がい福祉サービス等分)」創設を受け、道が実施する「緊急包括支援交付金事業」を活用し、指定管理者が根室市児童デイサービスセンターの感染症対策用に購入した衛生用品等のかかり増し経費に対し補助する。 ○補助対象及び金額等 ・補助対象：指定管理者が、令和2年4月1日以降、施設内の新型コロナウイルス感染症対策用として購入する資材等にかかる経費 ・補助率：10/10		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	児童デイサービスセンター内の感染予防環境を整えた上で事業を継続することにより、利用児童及びその保護者に対し、安心・安全な療育の提供を図るもの。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	22千円	22千円	
内訳	国道支出金	22千円	・財源：新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金(北海道交付金)
	その他特定財源		
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	感染予防対策を講じながら療育を提供する児童発達支援事業所	1施設(100%)	1施設(100%)
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input checked="" type="checkbox"/> その他(実績報告書の提出)		
	補助金の概算払を令和3年1月に決定しており、実績報告書の提出により状況を適正に把握する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	根室市児童デイサービスセンターでは、新型コロナウイルス感染症の感染は確認されておらず、感染予防環境が整った上で事業の継続が出来、利用児童及びその保護者に対し、安心・安全な療育の提供を図ることができた。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
	特になし		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月末)
	今後も国・道の対策を注視しつつ、必要な支援について検討して参りたい。

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)	事業年度	R2
事務事業名	感染症緊急包括支援事業(こども子育て課)	事業番号	12890

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	公立保育所、子育て相談所、市内の民間保育園、幼稚園・認定こども園(一時預かり事業)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中において、引き続き万全な感染予防対策を講じつつ、安全・安心な保育サービスの提供を求められる児童福祉施設等に対し、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品購入に対する支援を行う。 ○補助金額: 1施設につき50万円(公立施設は50万円分直接購入) ○対象施設数: 10施設		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症の影響により、心身ともに多大な負荷を強いられている保育業務従事者の負担を軽減させるとともに、児童福祉施設等の更なる感染予防環境を整えるもの。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・消耗品費: 584,777円 ・保育所用備品: 1,387,265円 ・補助金: 5施設 2,495,000円
	5,000千円	4,468千円	
内訳	国道支出金	5,000千円	・財源: 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金
	その他特定財源		
	一般財源	1千円	

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	感染予防対策を講じながら安全・安心な保育を提供する施設数	10施設(100%)	10施設(100%)
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他() 補助金の使途と感染対策の取組状況について聞取確認を実施 ・実施日時: 令和3年2月12日、聞取件数: 10施設		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 補助金の使途については、マスクや消毒液等の衛生用品のほか、サーマルカメラやセンサー式小児用手洗器の購入費用に充てるなど、感染症対策の強化に取り組むとともに、保育士の負担軽減の効果が期待できるものと聞取りで確認できた。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 当事業については、幼保連携会議の中において事業内容や手続方法を説明のうえ、速やかな助成に努めたものであり、申請率は100%となっている。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月末) 万全な感染対策を講じ、保護者が安心して子ども達を預けられる環境を整えるための継続した支援を各施設から求められていることから、今後の国・道の対策を注視しつつ、必要な支援について検討して参りたい。
--------	---

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	感染症緊急包括支援事業(放課後教室)	事業番号	12892

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内放課後教室及び児童教室			
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	放課後教室等において、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にかかる消耗品や備品の設置等の経費を支援することで、児童が安心して利用できる環境を維持するとともに、その保護者がコロナ禍においても、安心して就労できる環境の継続を支援する。 ○対象施設：1施設につき50万円(放課後教室3カ所、児童教室2カ所)			
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	放課後教室等に衛生用品等の購入費用を支援することで、感染拡大を防止する。			
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他			
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明	
内訳	国道支出金	2,500千円	2,344千円	・消耗品費：1,325,981円 ・備品購入費：1,017,500円 ・財源：新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金
	その他特定財源		2,343千円	
	一般財源		1千円	

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	加湿空気清浄機の設置	10台	10台
	衛生用品等購入施設	5施設	5施設
イ. 検証手段・方法	□アンケート調査 ■実地調査 □検証予定 □その他() 新型コロナウイルス感染防止対策として、放課後教室等に加湿空気清浄機及び衛生用品等の配置を完了しております。利用者等からは、新型コロナウイルス感染防止対策の環境整備が充実したことで安全安心な日常生活を送れていると高評価の意見をいただいております。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 衛生用品等の配置により、手指消毒等の感染症対策を利用児童、保護者へ意識付けを行うことができています。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	□ある ■一部ある □ない 利用児童や保護者が安心して施設を利用できるよう、徹底した感染予防対策が必要であることから、利用児童や保護者に対し、常に感染症対策の意識付けを求めて参りたい。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 □見直しのうえで継続 ■完了(令和3年3月) 放課後教室等における新型コロナウイルス感染症防止対策については、全国的に感染状況が収束していないことを踏まえ、引き続き感染症対策を講じる必要があり、衛生用品等の配置等による感染症対策を実施していく。
--------	--

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)	事業年度	R2
事務事業名	医療従事者等PCR検査事業	事業番号	12911

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内の医療・介護・福祉・保育施設従事者等 1,500名(雇用形態問わず) 施設等が事業継続に検査が必要と判断する場合、清掃や調理などの業務受託者も対象とする		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	医療施設等従事者が令和3年1月から3月までの毎月1回、新型コロナウイルス感染症のPCR検査を実施することにより、集団感染を未然に防止する。 【事業概要】・市が配布した唾液採取容器により被検者自身で採取する。 ・市が検査機関に対して送付し、検査結果を各施設に通知する。 【対象者】・医療従事者660名、保育従事者168名、介護従事者460名、福祉従事者120名、行政関係者(消防・保育師)74名 ほか 計1,500名		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	医療施設等において、従事者がPCR検査を定期的に行うことにより、集団感染を未然に防止するとともに、従事者が安心して働ける環境整備と同時に、市民誰もが利用する医療機関において、安心して受診できる環境づくりを目的とする。		
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・検査料(配送料等含) 8,778円×1,500名×2ヶ月=26,334,000円(1,2月分) 8,778円×1,000名×1ヶ月=8,778,000円(3月分) 8,778円×600名×1ヶ月=5,266,800円(4月分・補正) 3,850円×100個=3,850,000円(抗原検査キット) 3,850円×100個=3,850,000円(抗原検査キット・補正) 財源:ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金、一般財源
	内訳		
国道支出金			
その他特定財源	32,371千円	32,371千円	
一般財源	13,167千円	13,167千円	

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	PCR検査実施回数	4,572回	4,907回
イ. 検証手段・方法	□アンケート調査 ■実地調査 □検証予定 □その他() 市内の医療・介護・福祉・保育施設従事者等に対し、毎月、市が配布した唾液採取容器により被検者自身で採取していただき、検査結果を各施設に通知することにより、検査状況を確認する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 市内の医療・介護・福祉・保育等の現場で働く従事者は、自身が感染する、感染の媒介者になるかも知れないという不安の中、PCR検査を実施することにより、従事者が安心して働くための一助となっているとともに、市民誰もが安心して利用できる環境づくりに結びついている。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	□ある □一部ある ■ない 市内の医療機関や介護施設などの職員を対象にPCR検査キットの使い方説明会(令和3年1月12日)を実施するなど、スムーズな事業実施に努めている。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 □見直しのうえで継続 ■完了(令和3年3月) 引き続き、医療従事者等が安心して働ける環境整備に努め、市内における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の推進を図って参りたい。
--------	--

作成年月日

令和3年5月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	市立根室病院事務局企画管理課(企画管理担当)	事業年度	R2
事務事業名	新型コロナウイルス感染症等入院受入医療機関緊急支援事業	事業番号	-

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市立根室病院		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新型コロナウイルス感染症患者等の対応を行う医療従事者の処遇改善及び確保を目的として、市立根室病院に勤務する職員(250名)に対し、200,000円を支給する。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症患者等の対応を行う医療従事者の処遇改善をすることができる。		
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	・新型コロナウイルス感染症特別勤務手当 250名×200,000円=50,000,000円 ・財源:新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金
	50,000千円	50,000千円	
内訳	国道支出金	50,000千円	
	その他特定財源		
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	新型コロナウイルス感染症特別勤務手当の支給	250名	250名
イ. 検証手段・方法	□アンケート調査 □実地調査 □検証予定 ■その他() 新型コロナウイルス感染症患者等の対応を行う医療従事者の処遇改善及び確保を目的として、市立根室病院に勤務する職員(250名)に対し、200,000円を支給した。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 新型コロナウイルス感染症患者等の対応を行う医療従事者の処遇改善に結びついている。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	□ある □一部ある ■ない 特になし。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 □見直しのうえで継続 ■完了(令和3年3月) 今後においても、新型コロナウイルス感染症患者等の対応を行う医療従事者の処遇改善及び確保について、適切に対応して参りたい。
--------	---

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	市立根室病院事務局企画管理課(企画管理担当)	事業年度	R2
事務事業名	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業	事業番号	-

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市立根室病院		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	国の令和2年度第二次補正予算による補助事業を活用し、市立根室病院における人工呼吸器など新型コロナウイルス感染症が疑われる患者の受入れに必要な医療機器を整備するほか、医療スタッフが安全に患者対応するための資材を整備し、医療体制等の充実・強化を図る。また、院内における感染防止を図るための呼び出しシステムの導入などによる、院内における感染拡大を未然に防ぐとともに、患者が安心して医療を受けられる環境を整備する。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	感染が疑われる患者へ対応する医療スタッフへの安全確保、さらには、院内での感染拡大防止策を実施することで、安全な医療環境を確保することができる。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
内 訳	40,000千円	40,049千円	医療機械器具: 31,960,000円 ・人工呼吸器 1台 7,040千円 ・患者呼び出しシステム 一式 8,743千円 ほか 感染防止用消耗資材等: 8,040,000円 ・サージマスク、アイソレーションガウンほか
	40,000千円	40,000千円	
		49千円	財源: 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)補助金

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	人工呼吸器の追加整備	1台	1台
	外来患者呼び出しシステム等の導入	一式	一式
	个人防护具の整備(サージマスク、アイソレーションガウン等)	一式	一式
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他()		
	整備した医療機械器具の運用や、院内での感染拡大を防止するために整備した呼び出しシステム等が適正に機能しているか日々確認し、感染拡大防止策を講じている。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	新型コロナウイルス感染患者等の受入れを実施するとともに、対応した医療スタッフの安全が確保され、また、来院者の院内での感染拡大防止に繋がっている。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業を活用し、必要な資機材等が整備され、また、感染拡大防止対策が講じられたことにより、期待される効果が得られている。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月)
	今後においても、国の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業等を積極的に活用し、地域医療提供体制の整備を図って参りたい。

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	学校保健特別対策事業(小学校)	事業番号	12876

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内小学校		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	学校再開に伴う感染症対策として、国の補助事業(学校保健特別対策事業費補助)を活用し、学校長判断において、迅速かつ柔軟に感染予防対策に必要な資機材を整備する。 ・児童300人未満の学校 6校 ・児童300人以上の学校 2校		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	学校再開に伴う学校における感染症対策を徹底しながら、学校における感染予防対策と児童生徒の学習保障を図る。		
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・需用費: 9,430,550円 ・役務費: 52,800円 ・備品購入費: 7,178,714円 財源: 学校保健特別対策事業費補助金(国・補助率1/2) 地方創生臨時交付金
	18,000千円	16,663千円	
内 訳	国道支出金	18,000千円	
	その他特定財源		
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	資機材の整備小学校数(歯舞学園前期課程を含む)	8校	8校
イ. 検証手段・方法	□アンケート調査 ■実地調査 □検証予定 □その他() 事業期間内及び事業終了後において、各学校の感染予防対策について現場確認及び聞き取りを実施する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 各学校の実情に応じた感染症予防対策及び学びの継続のための対策が図られた。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	□ある ■一部ある □ない 国の基準による一律の予算配分のため、学校の規模により児童生徒1人当たりの配分額が大幅に異なる。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 □見直しのうえで継続 ■完了(令和3年3月) 今後も、学校における新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めるとともに、児童生徒の学びの保障について、支援を図って参りたい。
--------	---

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	学校保健特別対策事業(中学校)	事業番号	12877

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内中学校		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	学校再開に伴う感染症対策として、国の補助事業(学校保健特別対策事業費補助)を活用し、学校長判断において、迅速かつ柔軟に感染予防対策に必要な資機材を整備する。 ・生徒300人未満の学校 7校		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	学校再開に伴う学校における感染症対策を徹底しながら、学校における感染予防対策と児童生徒の学習保障を図る。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・需用費:5,312,405円・役務費:43,560円 ・借上料:193,600千円・建具等購入費:498,960円 ・備品購入費:6,964,850円 財源:学校保健特別対策事業費補助金(国・補助率1/2) 地方創生臨時交付金
	14,000千円	13,014千円	
内 訳	国道支出金	14,000千円	
	その他特定財源		
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア.活動指標	資機材の整備中学校数(歯舞学園後期課程を含む)	7校	7校
イ.検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他() 事業期間内及び事業終了後において、各学校の感染予防対策について現場確認及び聞き取りを実施する。		
ウ.評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 各学校の実情に応じた感染症予防対策及び学びの保障のための対策が図られた。		
エ.課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 国の基準による一律の予算配分のため、学校の規模により児童生徒1人当たりの配分額が大幅に異なる。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月)
	今後も、学校における新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めるとともに、児童生徒の学びの保障について、支援を図って参りたい。

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	総務部総務課(総務・防災担当)	事業年度	R3
事務事業名	感染症対策事業(繰越分)	事業番号	12835

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市民、職員、公共施設		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	・市役所等の公共施設における感染不安の軽減を図る予防対策の継続 →公共施設へ手指消毒用エタノールや除菌マット用消毒液等の衛生用品の購入 ・来庁者等の健康や安全な窓口・執務空間に配慮した環境の整備 →各種手続きを行う本庁舎及び支所へのサーマルカメラ等の設置 →職員間の感染防止対策としてのアクリルパーテーションの購入 ・活動再開に向けた各種行事等における感染防止対策の実施 →市などが開催する各種行事等における感染症防止セットの貸出 (サーマルカメラ又は非接触型体温計・アクリルパーテーション・消毒用品など)		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	市役所等の公共施設における感染拡大の防止		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	10,170千円	10,170千円	・感染症予防用消耗品 (消毒用エタノール、除菌マット用消毒液、アクリルパーテーションなど) ・感染症対策用備品(サーマルカメラ) ・財源:地方創生臨時交付金
	内 国道支出金	10,170千円	
	内 其他特定財源		
内 一般財源			

3 事務事業の効果検証・評価等

ア. 活動指標	指標名	目標値	実績値
	公共施設への感染予防用品等の整備数	30施設	30施設
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他()		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	職員用の感染症対応マニュアルに基づく検温の実施や感染予防対策によって、同居家族が陽性となった職員の陽性が判明したケースはあったが、職員間での感染は発生していない。 また、来庁者等の健康や安全な窓口・執務空間に配慮した環境の整備に努めるなど、市民・職員の新しい生活様式の定着が図られている。		
課題 エ. (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない		
	市内で感染者が多数発生した場合には、更なる対策を講じる必要があり、より一層市全体での対応が求められる。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和4年3月)		
	感染状況が収束していないことから引き続き感染症対策を行っていく必要があり、現在の取組みを見直しながら更なる対策を進めていく。		

作成年月日

令和4年11月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	こども子育て課(こども子育て担当)	事業年度	R3
事務事業名	感染症等対策環境整備事業(こども子育て)	事業番号	12922

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	入所児童の保護者及び保育所職員(まつもと・こまば保育所)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新型コロナウイルス感染症の予防をしながら社会経済活動の両立を図るため、新しい生活様式を取り入れた保育業務を実践しているところであり、検温により生じる保護者と保育士の負担軽減と、子どもの体調管理の効率化を目的に、市立常設保育所(まつもと、こまば)に、スマート体温計及び連携する保育支援システムを導入する。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症対策に係る業務負担の軽減や入所児童の体調管理の効率化が図られる。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	1,000千円	902千円	通信運搬費 78,320円 保育支援システム使用料 286,000円 備品購入費 536,800円 計 901,120円
内訳	国道支出金	902千円	・財源:地方創生臨時交付金
	その他特定財源	1,000千円	
一般財源			

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア.活動指標	保育支援システム導入施設数	2カ所	2カ所
イ.検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他()		
ウ.評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 保育支援システム上で保護者からの欠席連絡等の受付が可能となることや入所児童の検温記録の転記がスマート体温計と連携する保育支援システムに自動転記されることにより、保育業務の効率化が図られ、保育士の業務負担の軽減に繋がっている。 さらには、保護者向けのお便りなどの一斉メール配信により、業務効率化・利便性向上に繋がっていると同時に、保育所での様子を情報発信することで、保護者が子どもの様子を確かめられるなど、安心して子どもを預けられる環境の整備に繋がっている。		
エ.課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない お知らせ配信や欠席連絡等の受付については、保護者がスマートフォンまたはPCから専用アプリをダウンロードの上、登録する必要があることから、登録できない又は登録を希望しない家庭については、利用できない。また、お便りについても、従来どおり、紙媒体で配布・周知する必要があるため、事務の煩雑化に繋がる可能性がある。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input type="checkbox"/> 完了(令和 年 月) 引き続き、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しながら新しい生活様式に基づいた保育業務を推進するため、スマート体温計及びシステムをより効果的に活用し、更なる業務効率化に努めて参りたい。
--------	---

作成年月日

令和4年11月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)	事業年度	R3
事務事業名	感染症拡大防止対策事業(保健課)	事業番号	12871

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内に所在する医療施設等(歯科医院を含む)、出稼ぎ労働者、帰省学生等		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	1.最前線で働く医療機関等に対し医療資機材を定期的に供給支援するほか、市民に対しチラシによる感染予防・拡大防止に向けた啓発周知を行う。 ・サージカルマスク、グローブ、消毒液等、年度内に3回(3ヵ月分を配布)の実施 ・市民向けに感染予防拡大防止対策を呼びかける「新しい生活様式」の広告周知等 2.帰省前に受検したPCR検査又は抗原検査の費用の補助及び抗原検査キットを配布(※年度内2回)		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	市民の命と健康を守る医療等の現場において定期的に医療資機材を供給することにより、医療現場における感染予防の徹底を図るほか、市民に対しては「新しい生活様式」を日常生活に取り入れ、感染防止対策の実践につなげるよう、市民に啓発周知する。 また、PCR検査又は抗原検査に要する費用の補助や抗原検査キットを配付することにより、その家族等の安心、安全の確保に資することを目的とする。		
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	15,211千円	14,501千円	医療資機材 12,148,929円 感染予防拡大防止広告 648,160円 PCR等検査費用補助及び抗原検査キットの配布 953,928円 R2執行済 750,130円 財源:地方創生臨時交付金 ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
内 訳	国道支出金	12,960千円	12,797千円
	その他特定財源	2,251千円	1,704千円
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア.活動指標	医療資機材を配布する医療施設等事業者数	17機関(100%)	17機関(100%)
	PCR等検査費用補助申請数	150件	188件(R4.3.31)
	抗原検査キットの配付数	350件	484件(R4.3.31)
イ.検証手段・方法	□アンケート調査 ■実地調査 □検証予定 □その他() ・医療資機材配布後に感染拡大防止対策の取組状況について現地確認 ・PCR検査及び抗原検査実施者の検査後の感染状況で確認		
ウ.評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 実地調査により、各機関等が徹底した感染拡大防止策を講じていることを確認でき、検査実施者を発生源とするクラスターの抑制に結び付いている。		
エ.課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	□ある □一部ある ■ない PCR等検査費用補助及び抗原検査キットの配布申請においては、WEB申請フォームを設けるなどして、感染予防に努めるとともに申請しやすい環境を整備している。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 □完了(令和 年 月) 引き続き、市民に対する啓発や各医療機関と連携を図りながら新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の推進を図って参りたい。(※出稼ぎ労働者等へのPCR検査費用等助成事業については令和3年3月末で終了)
--------	--

作成年月日

令和4年10月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R3
事務事業名	学校保健特別対策事業(小学校)	事業番号	12876

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内小学校		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	各学校が感染症対策等を徹底しながら、夏季休業期間の短縮等により機会を逸した教職員研修に必要な取組及び児童生徒の学習保障をするための取組の実施にあたり、校長判断において、迅速かつ柔軟に対応できるように、学校教育活動の円滑な運営を支援する。 ・児童300人未満の学校 6校 ・児童300人以上の学校 2校		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	学校における感染症対策を徹底しながら、教職員の資質向上を図るとともに児童生徒の継続した学習の保障に努める。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	7,200千円	7,039千円	・需用費: 3,057千円 ・役務費: 5千円 ・公有財産購入費: 946千円 ・備品購入費: 3,031千円 財源: 学校保健特別対策事業費補助金(国・補助率1/2) 地方創生臨時交付金
内訳	国道支出金	7,200千円	
	その他特定財源		
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	資機材の整備小学校数(歯舞学園前期課程を含む)	8校	8校
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他()		
	事業終了後、各学校から聞き取りを行う。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	各学校の実情に応じた感染症予防対策及び学びの継続のための対策が図られる。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない		
	国の基準による一律の予算配分のため、学校の規模により児童生徒1人当たりの配分額が大幅に異なる。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和4年3月)
	今後も、学校における新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めるとともに、長期休業が再び行われる場合においては、児童生徒の学びの保障について、支援を図って参りたい。

作成年月日

令和4年11月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R3
事務事業名	学校保健特別対策事業(中学校)	事業番号	12877

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内中学校		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	各学校が感染症対策等を徹底しながら、夏季休業期間の短縮等により機会を逸した教職員研修に必要な取組及び児童生徒の学習保障をするための取組の実施にあたり、校長判断において、迅速かつ柔軟に対応できるよう、学校教育活動の円滑な運営を支援する。 ・生徒300人未満の学校 6校		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	学校における感染症対策を徹底しながら、教職員の資質向上を図るとともに児童生徒の継続した学習の保障に努める。		
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・需用費: 2,787千円 ・備品購入費: 2,286千円 財源: 学校保健特別対策事業費補助金(国・補助率1/2) 地方創生臨時交付金
	5,600千円	5,073千円	
内訳	国道支出金	5,600千円	
	その他特定財源		
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	資機材の整備中学校数(歯舞学園後期課程を含む)	6校	6校
イ. 検証手段・方法	□アンケート調査 □実地調査 ■検証予定 □その他() 事業終了後、各学校から聞き取りを行う。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 各学校の実情に応じた感染症予防対策及び学びの継続のための対策が図られる。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	□ある ■一部ある □ない 国の基準による一律の予算配分のため、学校の規模により児童生徒1人当たりの配分額が大幅に異なる。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 □見直しのうえで継続 ■完了(令和4年11月) 今後も、学校における新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めるとともに、長期休業が再び行われる場合においては、児童生徒の学びの保障について、支援を図って参りたい。
--------	---

作成年月日

令和4年11月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)	事業年度	R3
事務事業名	医療従事者等PCR検査事業	事業番号	12911

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内の医療・介護・福祉・保育施設従事者等 1,500名(雇用形態問わず) 施設等が事業継続に検査が必要と判断する場合、清掃や調理などの業務受託者も対象とする		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	医療施設等従事者が毎月1回、新型コロナウイルス感染症のPCR検査を実施することにより、集団感染を未然に防止する。 【事業概要】・市が配布した唾液採取容器により被検者自身で採取する。 ・市が検査機関に対して送付し、検査結果を各施設に通知する。 【対象者】・医療従事者660名、保育従事者168名、介護従事者460名、福祉従事者120名、行政関係者(消防・保育師)74名 ほか 計1,500名 ※ただし新型コロナウイルスワクチン接種済者を除く。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	医療施設等において、従事者がPCR検査を定期的に行うことにより、集団感染を未然に防止するとともに、従事者が安心して働ける環境整備と同時に、市民誰もが利用する医療機関等において、安心して利用できる環境づくりを目的とする。		
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	10,534千円	10,534千円	・検査料(配送料等含) 8,778円×800個×1ヶ月=7,022,400円(5月分) 8,778円×400個×1ヶ月=3,511,200円(6月分)
内 訳	国道支出金		財源:ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
	その他特定財源	10,534千円	
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	PCR検査実施回数	1,200回	1,200回
イ. 検証手段・方法	□アンケート調査 ■実地調査 □検証予定 □その他() 市内の医療・介護・福祉・保育施設従事者等に対し、毎月、市が配布した唾液採取容器により被検者自身で採取していただき、検査結果を各施設に通知することにより、検査状況を確認する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている □一部結びついている □結びついていない 市内の医療・介護・福祉・保育等の現場で働く従事者は、自身が感染する、感染の媒介者になるかも知れないという不安の中、PCR検査を実施することにより、従事者が安心して働くための一助となっているとともに、市民誰もが安心して利用できる環境づくりに結びついている。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	□ある □一部ある ■ない 市内の医療機関や介護施設などの職員を対象にPCR検査キットの使用説明会を実施するなど、スムーズな事業実施に努めている。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	□現状のまま継続 □見直しのうえで継続 ■完了(令和4年3月) 検査方法として、抗原定性検査キットを活用し、引き続き、医療従事者等が安心して働ける環境整備に努め、市内における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の推進を図って参りたい。
--------	--

作成年月日

令和4年10月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	財政課(財政担当)	事業年度	R3
事務事業名	予備費	事業番号	210

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	-		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新型コロナウイルス関連緊急経済対策に係る予備費		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症対策に係る必要な措置について、迅速かつ柔軟に対応する。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・抗原定性検査キット配布事業 8,910,000円 ・生活物資配布事業 770,000円
	-	9,680千円	
内訳	国道支出金		
	その他特定財源		
	一般財源	-	9,680千円

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	-	-	-
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他()		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和4年3月) 新型コロナウイルス感染症対策に係る必要な措置について、迅速かつ柔軟に対応する。
--------	---

作成年月日

令和4年3月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	市立根室病院事務局企画管理課(企画管理担当)	事業年度	R3
事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策関連資材整備経費	事業番号	-

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市立根室病院			
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	国の補助事業を活用し、市立根室病院における新型コロナウイルス感染症患者及び感染疑い患者の受入に必要な医療機器を整備するほか、医療スタッフが安全に患者対応するための資材を整備し、医療体制等の充実・強化を図る。			
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症患者等への対応に伴い必要な医療機器及び医療スタッフのための感染対策用資材を整備することにより、患者が安心して医療を受けられる環境をつくることができる。			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他			
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明	
	40,849千円	40,014千円	機材整備 ・回診用X線撮影装置 1台 5,390千円 ・自動遺伝子解析装置 1台 6,270千円 ・簡易陰圧ユニット 1式 3,399千円 感染防止用消耗資材 1式 9,253千円 ほか	
内 訳	国道支出金	40,849千円	40,014千円	財源:新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)補助金 新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金
	その他特定財源			
	一般財源			

3 事務事業の効果検証・評価等

ア. 活動指標	指標名	目標値	実績値
	回診用X線撮影装置	1台	1台
	自動遺伝子解析装置	1台	1台
	簡易陰圧ユニット	一式	一式
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他() 整備した医療機器の運用等が適正かどうか日々確認し、感染拡大防止策を講じている。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 新型コロナウイルス感染患者等の受入を実施するとともに、対応した医療スタッフの安全が確保されている。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 補助事業を活用し、必要な資機材等が整備され、また、感染拡大防止対策が講じられたことにより、期待される効果が得られている。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input type="checkbox"/> 完了(令和 年 月) 今後においても、国の新型コロナウイルス感染症関連補助事業等を積極的に活用し、地域医療提供体制の整備を図って参りたい。
--------	--

作成年月日

令和4年10月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R4
事務事業名	学校保健特別対策事業(小学校)	事業番号	12876

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内小学校・義務教育学校(前期課程)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	学校における感染症対策として、国の補助事業(学校保健特別対策事業費補助)を活用し、学校長判断において、迅速かつ柔軟に感染予防対策等に必要な資機材を整備する。 ・児童300人未満の学校 6校 ・児童300人以上の学校 2校		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	学校再開及び学校教育活動の継続等を支援し、学校における感染症対策を徹底しながら、感染予防対策と児童生徒の学習保障を図る。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・需用費:3,604,107円 ・役務費:1,945,790円 ・備品購入費:2,409,330円 財源:学校保健特別対策事業費補助金(国・補助率1/2) ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
	8,100千円	7,960千円	
内訳	国道支出金	4,050千円	3,979千円
	その他特定財源	4,050千円	3,981千円
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア.活動指標	資機材の整備小学校数	8校	8校
イ.検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他() 事業期間内及び事業終了後において、各学校の感染予防対策について現場確認及び聞き取りを実施する。		
ウ.評価 (意図する成果に有効に結びついたか(結びつくか)、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 令和2年度、令和3年度において、同事業を実施しているところであるが、各学校の実情に応じた感染予防対策及び学びの継続のための対策が図られている。		
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
エ.課題 (取組みにあたり課題・問題点、原因の分析など)	国の基準による一律の予算配分のため、学校の規模により児童生徒1人当たりの配分額が大幅に異なるものであるが、各学校の実情に応じた対策が図られている。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和5年3月)
	今後も、学校における新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めるとともに、児童生徒の学びの保障について、支援を図って参りたい。

作成年月日

令和5年9月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R4
事務事業名	学校保健特別対策事業(中学校)	事業番号	12877

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内中学校・義務教育学校(後期課程)			
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	学校における感染症対策として、国の補助事業(学校保健特別対策事業費補助)を活用し、学校長判断において、迅速かつ柔軟に感染予防対策等に必要な資機材を整備する。 ・児童300人未満の学校 5校 ・児童300人以上の学校 1校			
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	学校再開及び学校教育活動の継続等を支援し、学校における感染症対策を徹底しながら、感染予防対策と児童生徒の学習保障を図る。			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他			
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明	
	5,850千円	5,699千円	・需用費:3,108,300円 ・役務費:1,290,300円 ・備品購入費:1,300,080円 財源:学校保健特別対策事業費補助金(国・補助率1/2) ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金	
内 訳	国道支出金	2,925千円		2,828千円
	その他特定財源	2,925千円		2,871千円
	一般財源			

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	資機材の整備小学校数	6校	6校
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他() 事業期間内及び事業終了後において、各学校の感染予防対策について現場確認及び聞き取りを実施する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか(結びつくか)、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 令和2年度、令和3年度において、同事業を実施しているところであるが、各学校の実情に応じた感染予防対策及び学びの継続のための対策が図られている。		
	課題 エ. (取組みにあたり課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 国の基準による一律の予算配分のため、学校の規模により児童生徒1人当たりの配分額が大幅に異なるものであるが、各学校の実情に応じた対策が図られている。	

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和5年3月)
	今後も、学校における新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めるとともに、児童生徒の学びの保障について、支援を図って参りたい。

作成年月日

令和5年9月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)	事業年度	R4
事務事業名	感染症拡大防止対策事業(保健課)	事業番号	12871

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内に所在する医療施設等(歯科医院を含む)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	最前線で働く医療機関等に対し医療資機材を定期的に供給支援する。 ・医療資機材の配布 サージカルマスク、グローブ、消毒液等、年度内に3回(4ヵ月分を配布)の実施		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	市民の命と健康を守る医療等の現場において定期的に医療資機材を供給することにより、医療現場における感染予防を徹底する。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	11,825千円	11,699千円	医療資機材 11,698,207円
内訳	国道支出金	11,825千円	財源:地方創生臨時交付金
	その他特定財源		
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	医療資機材を配布する医療施設等事業者数	16機関(100%)	16機関
	医療資機材の配布回数	3回	3回
			(令和5年3月末現在)
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他() 医療資機材配布後に感染拡大防止対策の取組状況について現地確認		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか(結びつくか)、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 各機関等が徹底した感染拡大防止策を講じており、感染拡大の防止及び地域における医療等の提供体制の確保・維持に努め、市民生活の安心のための感染拡大防止に繋がっている。		
エ. 課題 (取組みにあたり課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 随時、必要とする医療資機材の要望を聴取することで状況と需要に応じた配布を行っている。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和5年3月) 引き続き、市民に対する啓発や各医療機関と連携を図りながら新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の推進を図って参りたい。
--------	--

作成年月日

令和5年8月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	市立根室病院事務局企画管理課(企画管理担当)	事業年度	R4
事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策関連資材整備経費	事業番号	-

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市立根室病院		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	国の補助事業を活用し、市立根室病院における新型コロナウイルス感染症患者及び感染疑い患者の受入に必要な医療機器を整備し、医療体制等の充実・強化を図る。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症患者等への対応に必要な医療機器を整備することにより、迅速かつ適切な医療の提供や院内での感染拡大防止が図られ、患者が安心して医療を受けられる環境を作ることができる。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額(見込額)	説明 機材整備: 一般用X線撮影装置
	41,250千円	41,195千円	
内訳	国道支出金	41,250千円	財源: 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)補助金
	その他特定財源		
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	一般用X線撮影装置	1台	1台
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他() 整備した医療機器の適正な運用等を実地確認する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか(結びつくか)、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 新型コロナウイルス感染患者等の受入を実施するとともに、迅速かつ適切な医療の提供と院内の感染拡大防止が図られる。		
エ. 課題 (取組みにあたり課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 補助事業の活用による必要な資機材等が整備されるとともに、感染拡大防止対策が講じられることにより、対応する医療スタッフの安全が確保される。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和5年3月) 今後においても、国の新型コロナウイルス感染症関連補助事業等を積極的に活用し、地域医療提供体制の整備を図っていく。
--------	--

作成年月日

令和5年8月

事務事業評価シート
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	総務部総務課(総務担当)	事業年度	R4
事務事業名	感染症対策事業	事業番号	12835

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	感染拡大防止/フェーズ1
	施策目的	1.保健・医療・福祉提供体制の整備等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市民、職員		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	・市役所等の公共施設における感染予防対策の継続 →手指消毒液や除菌マット用等の衛生用品の設置継続 ・安全な窓口・執務空間に配慮した環境の整備 →本庁舎及び支所へのサーマルカメラ等の設置継続 →感染防止対策としてアクリルパーテーション等の設置継続 ・各種行事等における感染防止対策の実施 →各種行事等における感染症防止セットの貸出継続 (サーマルカメラ等・パーテーション・消毒用品など) ・職場における感染防止対策の実施 →職員用抗原検査キットの購入(職員の陽性判明時に「感染の可能性がある職員」と判断した場合の検査実施)		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	市役所等の公共施設における感染不安の軽減を図る予防対策の実施(継続)		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・感染予防用消耗品 (消毒液、ハンドタオル、ニトリルグローブ) ・抗原検査キット
	4,939千円	4,939千円	
内訳	国庫支出金		
	その他特定財源		
	一般財源	4,939千円	4,939千円

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	公共施設への感染予防用品等の整備	30施設	30施設
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他() 感染対策資機材や感染予防用品等の公共施設への整備数		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか(結びつくか)、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 職員用の感染症対応マニュアルに基づき感染予防対策を行うとともに、保健所による検査対象者が同居家族等と限定されたことから「感染の可能性がある職員」に対し抗原検査を行うことで感染者の速やかな把握に努め、周囲への感染拡大防止に寄与している。 また、感染予防用品等の配布・設置により周囲の消毒等を徹底するなど感染予防対策の実施により安心して利用できる窓口・執務空間の整備に繋げていくものである。		
エ. 課題 (取組みに当たり課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に変更されたことから基本的対処方針が廃止され、法律に基づく制限や取り組みが求められなくなったが、多くの市民と接触のある職員に対し、場面に応じた一定程度の対応への協力を求める必要がある。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和5年5月) 令和5年5月8日をもって基本的対処方針が廃止され、法律に基づく制限等が求められなくなったため、市としての一定程度の役割は終了したものとするが、今後、感染者が急増するなど対策が必要となった場合には、迅速に体制を構築できるよう準備が必要と考える。
--------	---

作成年月日

令和5年8月